



理事会より重要なお知らせ

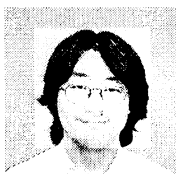
先月の中頃、当補習校保護者会会員の誰かが文部科学省国際教育課に岩崎校長を誹謗、中傷する内容の電話を掛けたとの報告がありました。内容は今年度行なわれた研修に関する事や人事に関する事等、多岐にわたり、全く事実無根の捏造された事柄を伝えたようです。文部科学省曰く、電話を掛けてきたのは現地採用教員経験者らしき人物であると言う事ですが、理事会としては、こう言った悪意に満ちた行動を取った本人に対し残念な気持ちであると同時に、岩崎校長に対し非常に申し訳なく感じております。

理事会は理事長名義の回答書を文部科学省宛発送し、名誉を傷付けられた岩崎校長に対する気持ちと、内容に関する訂正を伝えると同時に、電話を掛けた当事者に関する情報を開示してもらえよう要請しています。先日の通常総会でもお伝えしましたように、当補習校は派遣教員無しでは成り立ちません。我々の子供たちが安全に楽しく学べる今の環境を、ウソの電話一本で損なおうとする個人を我々は許すべきではないと考えるのは理事だけではないと信じております。

理事長挨拶

(村山理事長)

卒業生の皆さん、おめでとうございます。進級される児童・生徒さん、一年間よく頑張りましたね。そして保護者の皆さん、補習校に通う子供たちへのサポートは並々ならないご努力だと思います。本当にありがとうございました。



補習校は過去2年間大きな過渡期を迎え、揺れ動く時代でありました。幸い岩崎校長の先見の明と去年度の役員英断で、派遣教員が3人になっても自立して運営の出来る体制を組むことができました。各校舎に主幹を配置し、その下に主任を通じて、子供たちへの教育を共通の目標として全ての先生方が一緒に頑張っていくことができるようになってきました。今までは派遣校長が変わるたびにやり直しになるという批判がありましたが、主幹を中心に継続性も図ることができるようになります。既に今年度も派遣教頭不在の校舎で主幹がいなければ休校になる事態を回避した件が何回もあります。

今年度も難しい選択がいくつもありました。理社科での5時間制、授業料値上げ、そして来年度への人事に関していろいろなお意見があることはよく承知しております。こうした変革は全てこれからの現地によくあった、安定し自立した補習校を作る為のものです。この点をご理解いただき、今後とも補習校の運営にご協力をお願いいたします。

第2回評議会報告

(喜多理事)

第6回理事会に先立って今年度第2回評議会が行なわれました。

冒頭、山田評議会第1副会長のご挨拶の後、村山理事長より今年度理事会報告を含む学校運営経過報告

がありました。その後、小松原評議会第2副会長より、理事会からの諮問に対する答申案についてご報告がありました。その中で評議会の解散、JCCNCとの連携強化については賛成頂き、具体的な内容については今後 JCCNC と理事会との間で早い時期に議論を交わし、決定すると言うご指摘を頂きました。その後は岩崎校長より学事報告を頂き、村山理事長の最後の挨拶と、評議会解散の確認がなされ閉会となりました。

第6回理事会報告

(喜多理事)

去る2月15日に今年度最後の第6回理事会が行なわれました。

開会宣言の後、今年度末で帰任される安栄教頭のご挨拶を頂きました。岩崎校長からは学事報告の後、各キャンパス主幹の学校経営報告を含む学校運営のまとめを頂き、この一年の成果、今後の課題等が報告されました。また同時に5時間授業の時程表も報告されました。その後、北村保護者会代表会長の保護者会報告があり、引き続き安全登校当番実施報告、事務局移転検討について報告を頂きました。

その後、審議された各項目と内容です。

- ・幼稚部開設準備委員会の設立について(西郷理事)
- 平成20年度の開設を目指し、教育課程、運営方法等を協議するため設立が承認されました。
- ・2007年度の予算が承認されました。(北野理事)
- ・放課後クラブについて(村山理事長)
- 今年度大成功を収めた放課後クラブの来年度からの新時間割下の再試行については、新しい形を調査し、前向きに検討して行く事で意見が一致しました。
- ・高等部運営規定について(村山理事長)

これまで明文化されていなかった高等部運営方針、入試規定、入学選考基準などについて整理され、報告がありました。

・定款、運営細則、選挙細則改定について（竹内理事）
現補習校の体制とそぐわない部分のあった定款を校長の定義、事務総長の設置等と共に改正し、それに伴う運営細則、選挙細則の改定が提案され、承認されました。

・DBシステムの運用について（池田理事）

総務委員会より依頼を受け、システム委員会にて検討して頂いた今後のDB運用方法について報告があり、当補習校会員管理ソフトウェア使用許諾契約書が提案され、一部修正後承認されました。

・男女区別のない名簿について（青柳事務局長）

かねてから要望のあった男女区別のない名簿について今後基本名簿に関し男女混合で記載される事が確認されました。

通常総会報告

（喜多理事）

去る3月3日に今年度通常総会が小学部SF校にて行なわれました。

岩崎校長からの学事報告の後、今年度末で帰任される安栄教頭から参加者にご挨拶がありました。その後、村山理事長より今年度理事会活動報告がありました。まず新主幹制度、新しい研修のあり方、理社合科による5時間制、授業料値上げ等の主だった変革について報告があり、主幹制度の定着やJCCNCとの関係強化等の今後の課題について指摘がありました。そして、各委員会の具体的な活動報告がなされましたが、具体的な内容については補習校ウェブサイトをご覧ください。

各委員会報告の後には補習校の在り方について今一度説明があり、理事会と派遣教員が一枚岩となって活動する事の重要性が再確認されました。その後に理科・社会が合科となった背景について、理科は今後、新指導要領の下より実験重視となる事や、総合的国語力育成の基本理念に照らし合わせ、社会を中心とした合科にする事が指摘され、それにより、教員研修時間の確保と、教育の質向上、そして減少する教員数に対応できるメリットについても指摘されました。

理事長からの報告の後、北野財務委員長より今年度収支報告があり、当初見込んでいた約20万ドルの赤字が約14万ドルで収まりそうな点や、来年度からの新授業料の補習校別比較等が紹介されました。

財務報告の後、質疑応答が持たれ、理社合科後のカリキュラムに関する質問や、教員確保に関する対応、理事会活動の会員に対する更なる広報の必要性等が指摘されました。

質疑応答の後には竹内法規委員長より新定款案に関する説明があり、新第3条、17条、18条、19条それぞれについて過半数の承認を得られ、改正される事となりました。

最後に来年度新理事8名の紹介があり、保護者会選出理事4名、事務総長兼理事1名の計13名によって来年度理事会が運営される事が報告され、閉会となりました。

富士通より寄付

富士通様よりコンピューター96台のご寄付がありました。実際に授業を行う借用校での使用を考え、A. P. Giannini, Herbert Hoover, Cupertino, J. F. Kennedy, Clarendonの5校にそれぞれ18台ずつ、そして事務局用として6台をいただきました。借用校の方々にも使用していただくことになっています。厚く御礼申し上げます。

岩崎校長帰国

本校の会員の皆様、保護者の皆様2年間ご指導ご支援いただきまして有り難うございました。国内では経験することない貴重な事を沢山学ばせていただきました。特に本校の児童・生徒は、現地校と両立させている力、更にはそれら両校で学んだ事柄を活かす力など、将来世界のかけはしとして活躍できる基礎力を持つ人材で埋め尽くされていると認識しています。このような素晴らしい子ども達が自分の夢を実現できる事を遠く日本より願っています。



安栄教頭帰国



街の木々に色とりどりの花が咲き、漫ろ歩きを楽しめるサンフランシスコの風景を目に焼き付けています。

この度、3年の任期を終え、帰国することとなりました。在任中は理事会をはじめ、保護者の皆様にご指導ご支援を賜り誠にありがとうございました。日本の宝である本校の子どもたちと同じ時間を過ごせたことは私にとってかけがえのない経験となりました。新任校でも補習校の生徒の頑張りを忘れず、また、日本の子ども達にも海外で努力している彼らの姿を伝えたいと思っています。

子供たちの未来に幸多きことを祈念いたしております。3年間お世話になりました。

平成19年度理事紹介

唐崎建二さん（再任）

平成15年度の保護者会代表会長兼理事としてご尽力頂き、今回再任理事としてお力を貸して頂きます。ご経験を活かした長い目を見た補習校経営をお願い致します。

西郷和義さん（再任）

今年度は校務委員長としてご活躍され、事務局移転推進委員としても貴重なご意見を頂きました。来年度は幼稚部設立検討を含め、引き続き宜しくお願い致します。

竹内光憲さん(再任)

今年度は法規委員長として定款、運営細則、選挙細則改正に多大なるご尽力を頂きました。人事のプロとしてのご意見は貴重です。来年度も宜しく願い致します。

土井千影さん(新任)

昨年度は将来像検討委員会委員、今年度は幼稚部検討委員会委員として柔軟で、的確なご意見を頂けるとの理事長からの強い推薦を頂いております。どうぞ宜しく願い致します。

西野鉄也さん(再任)

今年度は財務委員として本務の経験を活かし、財務委員長をサポートして頂きました。来年度も引き続き財務関係を主として宜しく願い致します。

藤井ひろみさん(再任)

今年度は保護者会代表理事、総務委員としてご活躍頂きました。来年度も引き続き理事会広報にご尽力頂けますよう、宜しく願い致します。

森紀人さん(新任)

全日空サンフランシスコ支店長としての広い人脈、そしてご自身の柔らかなお人柄で補習校経営に新しい一面をご紹介頂きたく、宜しく願い致します。

渡辺隆章さん(再任)

今年度は法規委員として数々の理事会審議に参加頂きました。来年度もより一層のご意見、ご助言を宜しく願い致します。

(あいうえお順)

上記8名の理事に保護者会選出理事4名、事務総長兼理事1名を加えた計13名により平成19年度理事会は運営される事となります。

事務局よりお知らせ

3月、4月の主な行事予定

月	日	行事予定
3	17	平成18年度卒業式、修了式
4	7	平成19年度入学式、始業式
	21	避難訓練

平成19年度入学式、始業式について

<小学部>

○サンフランシスコ校 (A.P. Giannini Middle School)

始業式：8:55~9:10 入学式：10:10~11:00

○サンノゼ校 (Cupertino Middle School)

始業式：8:55~9:10 入学式：10:10~10:55

<中高部>

○サンフランシスコ校 (Herbert Hoover Middle School)

始業式：8:40~8:50 入学式：9:00~9:40

○サンノゼ校 (J.F. Kennedy Middle School)

入学式：9:00~9:40

教科書配布について

小学部・中学部では、4月7日の入学式・始業式当日に新しい教科書を配布します。海外子女教育振興財団からすでに教科書を受け取っておられる方については、受取しないように児童・生徒にお伝えください。

なお、高等部の教科書につきましては、各自の購入になります。「教科書購入について」(別途配布)のお知らせをご覧ください。

補助教材・文房具の販売について

使用補助教材と文房具の出張販売を下記の日程で行います。下記日程以前には、紀伊国屋書店でも販売は行っておりません。

<小学部>

○サンフランシスコ校 4/7 1階ロビー 9:00~16:00

○サンノゼ校 4/7 中庭 9:00~15:30

<中学部>

○サンフランシスコ校 4/7 1階ロビー 11:55~12:35

○サンノゼ校 4/7 パビリオン 昼休み

平成19年度授業予定日(計47日・下線は集中学習)

4月	7, 14, 21, 28	10月	6, 13, 20, 27
5月	5, 12, 19, 26	11月	3, 10, 17
6月	2, 9, 16, <u>19, 20, 21, 22</u> <u>23, 26, 27, 28, 29, 30</u>	12月	1, 8, 15
7月	なし	1月	5, 12, 19, 26
8月	なし	2月	2, 9, 16, 23
9月	1, 8, 15, 22, 29	3月	1, 8, 15

「やまなみ」はサンフランシスコ日本語補習校理事会により月1回発行されます。

発行人：村山 斉

San Francisco Japanese Language Class, Inc.

760 Market Street, #816, San Francisco, CA 94102

電話：415-989-4535 FAX：415-989-2542

電子メール：理事会・事務局 office@sfjlc.com、学校 sfjlc@msn.com

ホームページ：http://sfjlc.org

理事会および学校事務局へのご意見・ご質問等を歓迎します。匿名でのお問い合わせ等には一切お答えいたしかねます。

無断複製・転載を禁ずる。©2007 All rights reserved.